

日本経営工学会関西支部 平成20年度 第4回運営委員会議事録

日時：平成20年12月13日(土) 17:00～17:30

場所：ダイキン情報システム株式会社 会議室

参加者：17名

1. 議事録確認

- ・平成20年度 第3回運営委員会，平成20年10月4日(土) 17:00～17:30開催

2. 理事会報告 (能勢 氏)

第29期 第9回理事会

- ・平成20年10月17日(金) 18:00～21:00開催
於 大阪府立大学A14棟3階316号室
出席者：会長1名，理事12名，監事2名，オブザーバー1名，事務局1名
- ・会員数 (平成20年10月17日現在)
名誉会員25名，正会員1,503名，学生会員254名，賛助会員30社31口。

<議決事項>

- 1) 第29期第8回理事会議事録・理事会だより報告(庶務)(資料:9-1)
大場庶務担当理事から資料に基づき報告があった。
- 2) 入退会に関する件について(会員)(資料:9-2 回覧)
金指会員担当理事より，資料に基づき，入退会に関する説明があった。

	正会員	学生会員	名誉会員
入会	4	7	
退会	▲2		▲2
種別変更(学→正)	1	▲1	
合計	3	6	▲2

3) その他

第30期役員選挙選考委員として，北関東支部から日本工業大学辻村先生が追加承認された。

<協議事項>

- 1) 役員及び代議員選任規定について(石川)(資料:9-3)
石川理事から資料に基づいて説明があり，規定に基づき選挙管理委員会および選挙選考委員会の役割を明確にし，今後問題点を整理し，検討することになった。
- 2) 入会申込・入会確認者への学会誌送付時期について(金指)(資料:9-4)
金指会員担当理事から資料に基づき，入会申込者への学会誌等の発送時期についての提案がなされた。
入会者の入金確認時期と理事会承認の時期が違う問題について，入金確認で会員サービスを開始することを承認することになった。また，理事会に提出された資料(資料9-4)の修正については会員理事に一任し，次回以降の報告事項とすることになった。
- 3) 二重投稿に関する警告書送付に関する審議願い(曹)(資料:9-5)
曹論文誌編集担当理事から資料に基づいて状況が説明された。対象者にプロジェクトマネジメント学会と経営工学会の両編集委員長名義で，警告書を送付することが承認された。また，再発防止のための規則改正を編集員会で検討することとなった。
- 4) 新公益法人移行検討委員会の設置について(大場)(資料:9-6)
大場庶務担当理事から資料に基づいて，新公益法人移行検討委員会の選出がなされ，承認された。
- 5) メールマガジン運用細則に関する件(大場)(資料:9-7)
大場庶務担当理事から資料に基づき，メールマガジン運用に関する細則およびメールマガジン投稿要領

の提案がなされた。細則のいくつかの箇所についての修正を行うことで承認された。また、これに関連して登録されている会員のメールアドレス管理についても、今後検討することになった。

6) IEMS 誌 Editor 推薦について (中島) (資料:9-8)

中島国際渉外担当理事から資料に基づいて説明があった。財務状況や事務局運営体制など不透明な部分が多いことから、理事会としては推薦しないこととなった。日本代表のメンバーで、12月バリ島での次回カンファレンスまでに検討をしてもらうことになった。

7) 安全工学シンポジウム 2008 共催の件 (中島) (資料:9-9)

中島国際渉外担当理事から資料に基づいて、例年通り共催することが承認された。実行委員については、昨年と同様神奈川大学堀野先生に依頼することになった。

8) 「人材育成委員会」の設置準備のお願い (玉木) (資料:9-10)

玉木行事企画担当理事より資料に基づいて説明がなされた。議論の結果、「人材育成委員会」を特別委員会として発足することが承認された。

9) 横幹連合会員学協会間での相互協力について (松井)

松井会長より横幹連合会員学協会の相互協力について説明がなされた。近日開催される横幹連合会員学協会の会議に、松井会長の代理出席として能勢副会長が参加することになった。

10) 大学評価・学位授与機構からの要請 (大場)

大学評価・学位授与機構から専門委員候補者の推薦依頼があり、会長に人選を一任する旨承認された。

11) 学会 HP の管理について (大場)

大場庶務担当理事より現在稼働中の学会 HP の現状が説明された。HP の内容が更新されていないページがあることや管理体制等の問題が指摘され、ページの内容に関連している委員会へ管理体制を含め提案してもらいたい旨の要請があった。次回の理事会で、整理した内容が提案されることになった。

12) 学会資料 (規定・催促など) の原本管理について (大場)

原本管理のためのDBを作成したい旨の提案がなされ、次回の理事会で正式に費用を含め提案されることになった。

13) 研究部会について (大成)

研究担当理事より、研究部会の体系を変更したい旨の提案があり、次回の理事会に正式に提案されることになった。

14) 予算提出について (松丸)

財務担当理事より、予算の提出を12月末日締め切りとし、1月の理事会で来年度予算原案を提出したい旨の提案がなされ、協力を各理事に求めた。

<報告事項>

1) 掲載料・別刷代入金状況一覧 (編集 (論文誌)) (資料:9-11)

2) 第30期役員選挙選考委員会 (資料:9-12)

3) 第1回産学交流国際シンポジウム:理論と実践の出会い 開催報告 (資料:9-13)

第10回理事会は 平成21年1月30日(金) 14:00-19:00 日大経済学部3号館4F会議室にて

第11回理事会は 平成21年3月20日(金) 14:00-19:00 国際文献社 江戸川橋会議室にて

3. 事例研究会報告 (溝口氏)

・平成20年度 第2回 事例研究会開催報告 出席者 23名

日時:平成20年12月13日(土) 14:00 ~ 17:00

場所:ダイキン情報システム株式会社 会議室

講演Ⅰ「ドキュメント管理システムの動向と活用事例」

講演者:株式会社アイ・ティ・フロンティア 西日本支社 S I本部第一システム部 部長 中村 和之 氏

講演Ⅱ「グローバル化に向けて、日本人(学生)に望まれること」

講演者:株式会社フロントフューチャー 首都圏営業本部 本部長 関口 勝彦 氏

4. 定例セミナー報告

・平成20年度 第2回 定例セミナー開催予定

日時：平成21年2月28日(土) 14:00～17:00

場所：ダイキン情報システム株式会社 会議室

講演Ⅰ 開発設計プロセス工学に関する講演（調整中）

講演者：林技術士事務所 代表 林 利弘 氏

講演Ⅱ 調整中

5. その他

1) 報告事項：日本情報経営学会関西支部企画行事への協賛について

下記の講演会に(社)日本経営工学会関西支部として協賛した(10月16日返答).

テーマ：「ICTによる経営のイノベーション～官と民の境界を超えて～」(仮)

目的：200回の節目を迎えて、経営関連学会のプレゼンスを高める機会とし、日本情報経営学会および関連学会の活性化を図る

主催：日本情報経営学会関西支部

協力：経営情報学会特設部会「官のシステム」

協賛：経営情報学会関西支部 組織学会関西支部 システム監査学会 日本社会情報学会関西支部
日本セキュリティマネジメント学会関西支部 日本経営工学会関西支部 日本経営システム学会
関西支部 他に関連NPO数団体

開催日時：平成20年12月20日(土) 13時30分～17時00分(13時開場)

会場：大阪市立大学文化交流センター 大セミナー室(約130名収容可)

(大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階)

参加費:無料

－ プログラム －

開会挨拶：JSIM 副会長 太田雅晴(大阪市立大学)

JASMIN 組織委員会委員長 中西 晶(明治大学)

会長挨拶：JSIM 会長 高桑宗右エ門(名古屋大学)

基調講演：13時40分～14時40分

猿渡知之(京都府副知事) 「行政経営とICT」

重木昭信(NTT データ副社長) 「企業経営とICT」

パネルディスカッション：15時00分～16時50分

パネラー 久保田 智(野村総研/農水省CIO補佐官)

木内里美(大成ロテック常勤監査役)

木村 毅(大阪市IT改革監)

コーディネーター 島田達巳(摂南大学)

閉会挨拶：JSIM 関西支部副支部長(未定)

懇親会：(1時間30分程度)

(協賛団体名・講師名などは一部変更の可能性あり・敬称略)

2) 優秀学生発表賞選考委員会の構成について(長沢氏)

5名の選考委員が承認された。表彰手続きおよび表彰状の内容が説明され承認された。選考委員会の経費20,000円(交通費5名×2,000円/人, 会合費10,000円)が承認された。

3) 平成20年度卒業論文・修士論文発表会について(長沢氏)

場 所：学校法人 関西大学 千里山キャンパス

先端科学技術推進機構/学術フロンティア・センター3階会議室

日 時：平成21年3月6日(金) 午前からを予定

推薦用紙提出締切：平成21年2月6日(金)

原稿提出締切：平成21年2月13日(金)

参加費：無料